記者発表資料

令和５年１０月１１日
東北土木技術人材育成協議会

令和５年度 官民共同 若手技術者育成
～基礎技術講習会（インフラＤＸ）～
今年度下半期の講習会が始まります！！

社会資本整備に関連する構成機関が相互に連携・協力し、持続的に担い手を育成することを目的として、今年度も基礎技術講習会を開催します。

将来にわたり高品質な社会資本形成のための**担い手育成を目的に、関係機関の連携と協力**のもと、土工や構造物設計、UAV 操作や ICT 活用などの技術を習得するため、官民共同の講習会を平成29年度より実施しています。

今年度は、**インフラDXの推進**を図ることを目的に今年3月開所の東北インフラDX人材育成センターを会場として、**新たに「インフラDX講習会」（年10回実施）**を開催します。

今年度前半（第1回～第5回）の講習会は、受講された皆様からご好評を得て終了することが出来ました。引き続き、今年度後半（第6回～第10回）の講習会を開催します。
（※受講者は既に決定済みです。構成機関の関係する官民の若手技術者が受講します。）

令和5年度 基礎技術講習会（インフラDX）

第 ６ 回	令和 5年10月16日（月）
第 ７ 回	令和 5年11月17日（金）
第 ８ 回	令和 5年12月12日（火）
第 ９ 回	令和 6年 1月11日（木）
第 １０回	令和 6年 1月30日（火）

時間 ： 上記開催日にて 9:50～16:30 実施
※座学・実習を1日コースで行います。

場所 ： 東北地方整備局 東北技術事務所
東北インフラDX人材育成センター
住所 宮城県多賀城市桜木三丁目6－1

※インフラDX講習会以外の基礎技術講習会につきましては、別途、記者発表しております。
（土木：6月26日発表、ICT・UAV：10月5日発表、遠隔操作式バックホウ：10月3日発表）

〔 発表記者会 ： 宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会 〕

問 い 合 わ せ 先

東北土木技術人材育成協議会事務局
国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所
電話 022－365－8211（代表）
総括技術情報管理官 佐藤 禎夫（内線：301）

■「東北土木技術人材育成協議会」とは

良質な社会資本の形成に資するため、社会資本整備に関連する構成機関が相互に連携・協力し、持続的に担い手を育成することを目的として、平成29年3月に東北地方整備局、建設、測量・コンサルタント、建設機械業界の6団体による「東北土木技術人材育成協議会」を発足しました。

その後、地方公共団体などを含め、現在は17団体までに組織が拡充されています。

＜ 参加団体 ＞

国土交通省東北地方整備局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、(一社)日本建設業連合会東北支部、東北建設業協会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会東北支部、(一社)東北測量設計協会、(一社)日本建設機械施工協会東北支部、(一社)東北地質調査業協会、(一社)日本道路建設業協会東北支部、(一社)東北建設マネジメント技術協会、(一社)東北地域づくり協会

＜ 設立趣旨＞

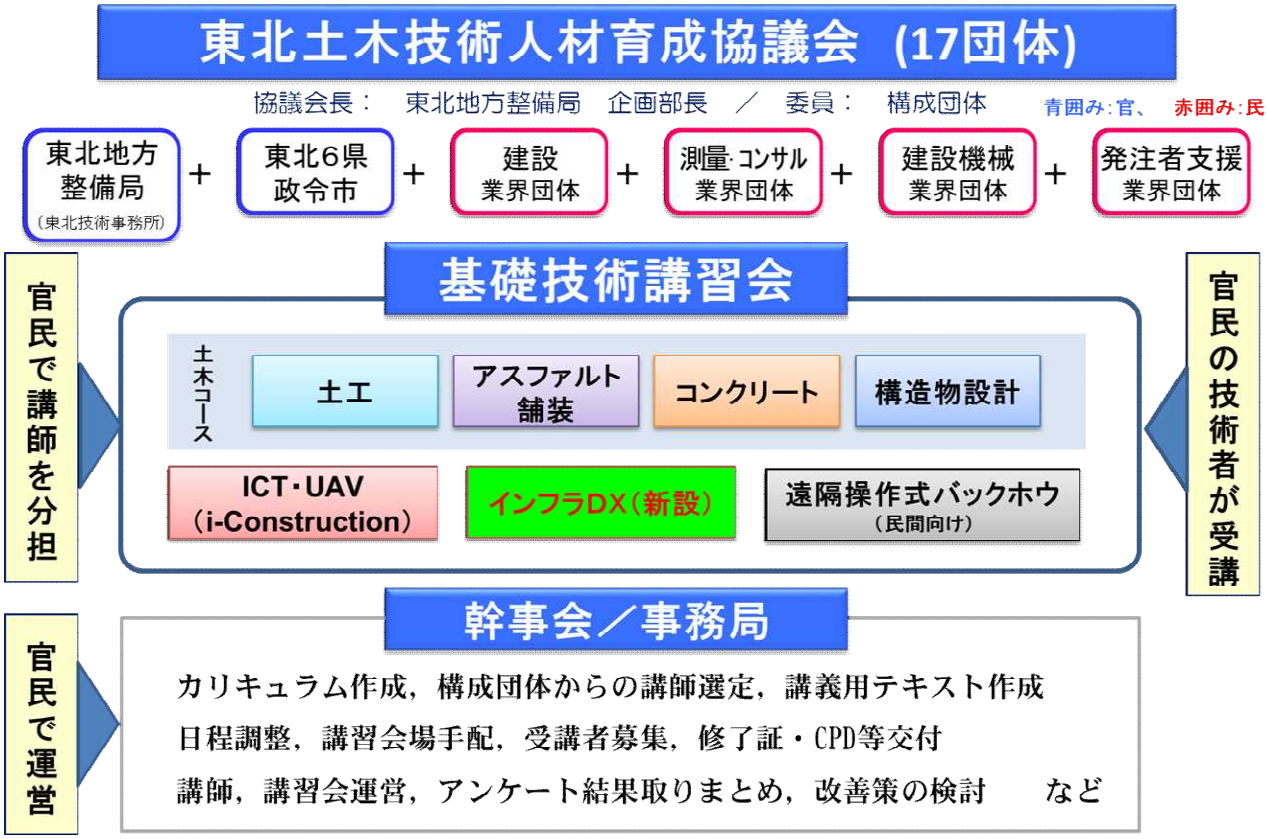
◇社会資本は生活や経済活動を行う上で重要な役割を担い、長期にわたり利用される高品質・高耐久とすることが求められる。

◇良好な社会資本の整備・維持管理のための専門分野は多岐にわたるため、施工・監督・検査などには幅広い知識が必要。

◇さらに「i-Constrution」 をはじめとする新たな技術に関する多様な知識も求められる。

◇将来を担う若手技術者に対しては、早い段階で知識と技術力の養成に資する講習を行う必要がある。

◇各団体が協力・連携をすることで、より総合的な知識と技術力の教授が可能となる。



■ 令和4年度 基礎技術講習会 開催状況

◆土木講習会

◇土工・アスファルト舗装・コンクリート・構造物設計の4コースを1講習につき1泊2日で実施。

◇年3回実施し、受講者数は延べ323名（官139名、民184名）。

◆ICT・UAV講習会

◇東北6県を会場として開催。各会場毎2日間にわたり、座学では各建設業団体派遣の講師が講義し、現地実習では遠隔臨場の概要説明や実演等を実施。

◇年6回実施し、受講者数は延べ324名（官：121名 民：203名）。

◆遠隔操作式バックホウ講習会

◇建設機械オペレーターが参加し、1日コースで座学と実技講習を実施。

◇受講者数は24名（民：24名）。

（参考2）

令和5年度　基礎技術講習会（インフラDX）実施課程

講義	講師	開始　終了	時間	備考
※受付開始　9:30～				
挨拶・講習会内容説明	東北技術事務所	9:50 ～ 9:55	0:05	
【座学1】 インフラDX概論	東北地方整備局 企画部	9:55 ～ 10:20	0:25	インフラDXに関する基礎知識を座学で習得します。
【実習1】 DX技術実践 MR体験、VR体験、遠隔臨場体験　他	東北地方整備局 （一社）日本建設機械施工協会 東北支部	10:20 ～ 12:00	1:40	インフラDXに関する各種多様な技術に触れて体験することで、入門的な知識を習得します。
昼食・休憩		12:00 ～ 13:00	1:00	
【実習1】 DX技術実践 MR体験、VR体験、遠隔臨場体験　他	東北地方整備局 （一社）日本建設機械施工協会 東北支部	13:00 ～ 13:30	0:30	インフラDXに関する各種多様な技術に触れて体験することで、入門的な知識を習得します。
【座学2】 BIM／CIM概論	（一社）建設コンサルタンツ協会 東北支部	13:30 ～ 14:00	0:30	BIM／CIMに関する基礎知識を座学で習得します。
【実習2】 BIM／CIM・点群体験実践演習	（一社）日本建設機械施工協会 東北支部	14:00 ～ 16:30	2:30	高性能パソコンを使用して、3次元点群データの処理や3次元CADソフトの初歩的な操作方法を習得します。
※修了証等交付　～16:40				

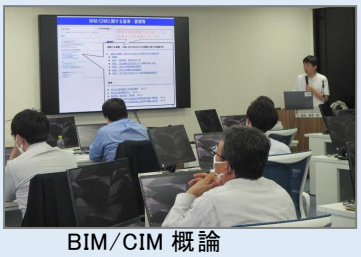
※上記は現時点の基本案であり、多少の変更が生じる場合があります。

上半期（第1回～第5回）講習会の状況　『受講者数97名（官38名、民59名）』

●座学



インフラDX概論



BIM／CIM 概論

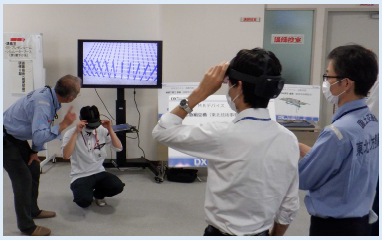
受講者の声

・概要から実際の事例まで幅広く学ぶことが出来て参考になった。

・実際の現場監督や維持管理に活かすことで業務の効率が上がると感じた。

・実際に操作する体験が出来て良かった。

●実習



MR 体験



AR 体験



UAV-LS等体験



遠隔臨場体験



鉄筋探査システム体験



BIM／CIM・点群体験実践演習